

第63期 株 主 通 信





株主の皆様へ

Top Message



株主の皆様には、ますますご清栄のこととおよろこび 申しあげます。

平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申しあげます。 当社第63期(2020年11月21日から2021年11月20日まで)における営業と決算の概況につきましてご報告申しあげます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご 支援ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

2022年2月

代表取締役社長 北村良一

事業の経過及び成果

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大が収まらず、一部地域では度重なる緊急事態宣言等の発出・延長もあり、企業や個人の活動に制約が生じる状況が続きました。また秋口には、国民へのワクチン接種が進んだことにより、感染状況にも改善傾向が見られ、緊急事態宣言等の解除とともに経済活動が活発化しはじめたも

のの、足元では感染力の強い新たな変異株が見つ かるなど、引き続き予断を許さない状況が続いてお ります。

当住宅関連業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって生じた雇用・所得環境に対する先行き懸念がある一方で、政府などによる各種の住宅取得支援策の継続や、テレワー

ク等の普及に伴う住環境改善のニーズもあり、リフォーム需要や新設住宅着工戸数は持ち直しの傾向が見られました。しかしながら、ウッドショックと称される海外での木材需要の高まりに端を発しての国内での木材の供給不足や価格高騰に加え、東南アジア諸国などのロックダウンに伴う部品の供給遅れによる住宅設備機器の納期遅延が発生するなど、混迷をきたす状況となりました。

このような状況のもと、当社は、既存取引先との関係強化を軸として、ビルダー、住宅メーカー、リフォーム・リノベーション専業店、ホームセンターなどの新規取引先の開拓や、工事機能のさらなる充実により、外壁工事・住設工事などの工事売上の拡大や非住宅市場の開拓を推進するとともに、環境・省エネをテーマとした太陽光発電システムや

蓄電池などの住宅設備機器の拡販やオリジナル商品の開発及び販売強化に注力し、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当事業年度の売上高につきましては、過去最高となる572億25百万円(前期比7.9%増)となり、営業利益につきましては、8億11百万円(前期比35.6%増)、経常利益につきましては、9億20百万円(前期比27.5%増)、当期純利益につきましては、6億44百万円(前期比11.6%減)となりました。なお、前事業年度の当期純利益におきまして、第1四半期に発生した収用補償金1億16百万円及び第4四半期に発生した投資有価証券売却益2億82百万円を特別利益として計上しております。

対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、ワクチン接種の 普及等に伴う経済活動の再開が期待されるものの、 依然として変異株による感染の再拡大や世界的な 物価上昇など、予断を許さない状況が続くものと 思われます。

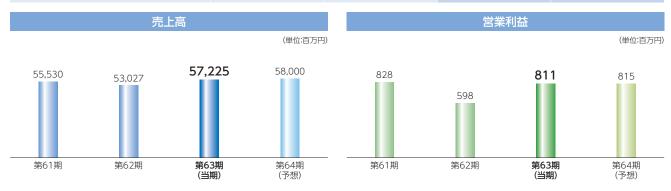
当住宅関連業界におきましても、緩和的な金融環境が継続する中、政府による住宅購入のための支援策などが実施される一方で、引き続き建築資材の価格高騰や納期遅延などが懸念され、先行きは不透明な状況が続くものと予想されます。

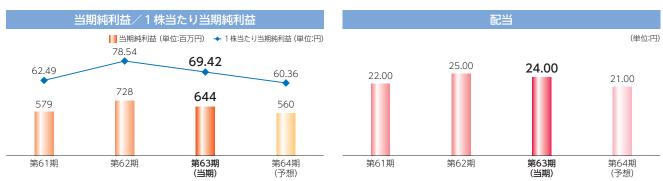
当社といたしましては、このような状況を十分認識し、引き続き、地域の有力販売店やビルダー、住宅メーカー、ホームセンター、非住宅分野などの新規取引先の開拓とともに、既存取引先との関係強化、工事機能のさらなる充実による外壁工事や住設工事などの工事売上の拡大、環境・省エネをテーマとした住宅設備機器やオリジナル商品の拡販などに注力し、業績の向上を目指す所存でございます。

Financial Highlights

決算ハイライト

区 分	第 61 期	第62期	第 63 期 (当期)	第 64 期 (予想)
売上高(百万円)	55,530	53,027	57,225	58,000
営業利益(百万円)	828	598	811	815
経常利益(百万円)	938	721	920	923
当期純利益 (百万円)	579	728	644	560
1株当たり当期純利益(円)	62.49	78.54	69.42	60.36
配当(円)	22.00	25.00	24.00	21.00

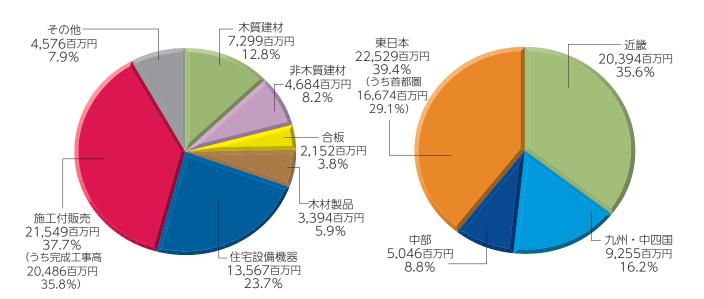




- (注) 1. 当期 (第63期) より非連結決算に移行したことから、上記実績値及び予想値は単体での記載となっております。
 - 2. 業績予想や将来の予測に関する記述は、2021年12月28日決算発表時点で入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は事業環境の変動等により、予想と異なることがあります。

品目別売上高の推移

地域別売上高の推移



※当期(第63期)より非連結決算に移行したことから、上記売上高は単体での記載となっております。 ※上記品目別売上高には、オリジナル商品販売実績2,079百万円(3.6%)が含まれております。

■木質建材

ユニットドア/クローゼット フロア/収納ユニット 階段セット

■非木質建材

石膏ボード/断熱材/屋根材 不燃ボード/サイディング

■ 住宅設備機器

システムキッチン ユニットバス/洗面ユニット トイレ/空調機器/燃焼機器 太陽光発電パネル

■施工付販売

外壁工事/住設工事 屋根工事/構造躯体工事 内装工事/サッシ工事 太陽光発電システム

合板

ラワン合板/針葉樹合板

■木材製品

木材構造材/木材造作材 フローリング

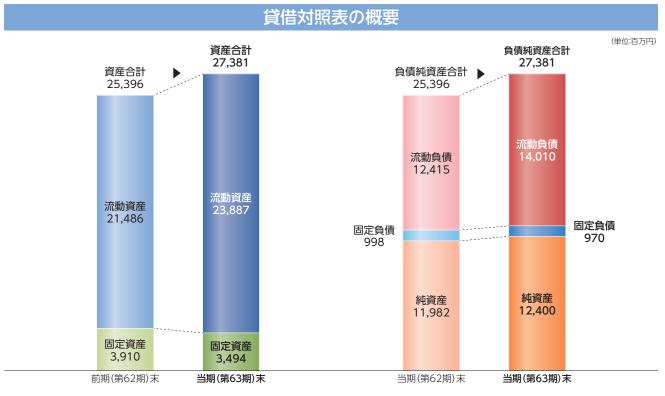
■オリジナル商品

軒天破風一体型板金 フローリング/換気システム

■その他

サッシ/エクステリア 化成品/建築金物 建築道具

決算ハイライト



※当期(第63期)より非連結決算に移行したことから、単体での記載となっております。

Point

●資産合計

売掛金20億84百万円の増加等により、前期末比19億85百万円増加いたしました。

●負債合計

支払手形3億85百万円、電子記録債務6億38百万円及び、買掛金5億64百万円の増加等により、前期末比15億66百万円増加いたしました。

●純資産合計

利益剰余金の増加等により、前期末比4億18百万円増加いたしました。

キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



※前期(第62期)は連結業績を開示しておりましたが、当期(第63期)より非連結での業績開示となったことから、前期実績については記載しておりません。

Point

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前期末より9百万円増加し、103億21百万円となりました。

●営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果使用した資金は、92百万円となりました。これは主に、仕入債務の増加額15億19百万円及び、税引前当期純利益9億45百万円の増加要因に対し、当事業年度末日が金融機関の休日のため、入金が翌営業日になったこと等による売上債権の増加額21億80百万円及び、法人税等の支払額4億12百万円の減少要因によるものです。

●投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果得られた資金は、3億24百万円となりました。これは主に投資有価証券の償還による収入4億円の増加要因に対し、有形・無形固定資産の取得による支出74百万円の減少要因によるものです。

●財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、2億31百万円となりました。これは主に配当金の支払によるものです。

幅広い商品群で住まい創りを

国内外の住宅資材でこだわりのある住まい創りをサポート

今や住まい創りには、生活様式や感性など、「こだわり」への対応が求められています。

私たち北恵は、内外装資材から各種設備機器、合板、構造材、銘木まで幅広く商品を取り揃え、また、 国内はもとより海外まで独自のネットワークを広げ、機能性や快適性、省エネ対応や地球環境への配慮 など、どのようなご要望にも柔軟に対応できるよう体制を整えております。









relaxssing wood



https://www.relaxssingwood.com



https://www.sprout-univ.com

総合的にプロデュース

TOPICS

SIAAの基準に適合した抗ウイルス加工の認証を取得し、新たに抗ウイルス加工フローリング「ウイルスガード コート」シリーズの販売を開始しました

※2021年5月20日SIAA(抗菌製品技術協議会)正会員登録(会員番号:2981) 登録番号:JP0612981X0001J/JP0612981X0002K

「ウイルスガード コート」シリーズは、当社オリジナル商品の1つであるフローリングの塗装面に抗ウイルス機能を有した製品で、製品上の特定ウイルスの数を減少させます

ネイトビーツ (クリア色)



シェールフォレ ブラックウォールナット







※抗ウイルス性能は全てのウイルスに対して同様の効果を保証するものではありません ※抗ウイルス性能は試験での結果であり、実際の使用状況で同様の効果を保証するものではありません。

※表面の塗装面が消耗、阻害されると抗ウイルス性能が低下する場合があります



SIAAマークはISO 21702法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています

※抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません

※SIAAの安全性基準に適合しています

サイディングプレカット拠点として 東日本テクニカルセンターを開設し ました

設計図書に基づき、センターで予め加工した外壁材を現場へ納入し施工することにより、工程の簡素化や工期短縮、施工現場での騒音・粉じん発生や廃材の抑制、品質の安定化に努めています



さいたま市岩槻区府内3-1-16

株式の状況 (2021年11月20日現在)

株式の状況

発行可能株式総数32,000,000株発行済株式の総数10,011,841株単元株式数100株株主数5,129名

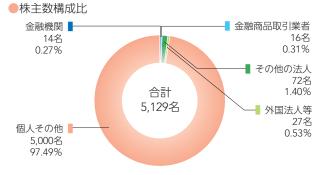
大株主の状況

株 主 名	持 株 数	
北村良一	1,422千株	
有限会社ケイアンドエム	1,373	
北 村 誠	623	
北 村 裕 三	486	
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	344	
北恵社員持株会	320	
竪 智精	250	
株式会社りそな銀行	200	
三菱UFJ信託銀行株式会社	188	
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	182	

※当社は自己株式733千株を所有しております。

株価推移表

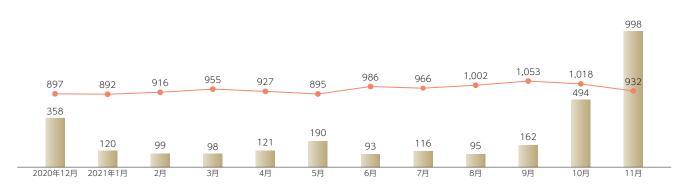
株式分布状況





■ 当社株出来高(単位:千株) ◆ 当社株価終値 (単位:円)

1.35%



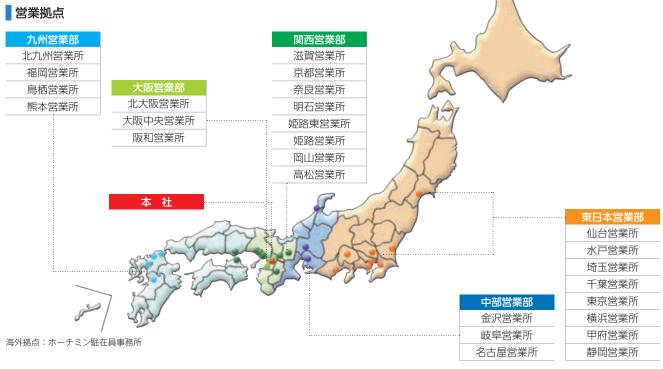
会社の概要 (2022年2月現在)

役員の状況

代表取締役社長	北	村	良	_
専務取締役	北	村		誠
取締役	北	村	裕	Ξ
取締役	岸	本	規	正
取締役	Ш	内	昭	彦
取締役	中	村		均
取締役	鵉	\blacksquare	征	人
取締役(社外)	森	信	静	治
取締役(社外)	杉	野	正	博
常勤監査役	柏	原	弘	道
監査役(社外)	駒	井	隆	生
監査役(社外)	酒	谷	佳	弘

会社の概要

会社名	北恵株式会社 (KITAKEI CO., LTD.)
設立	1959年12月22日
本店所在地	〒541-0054 大阪市中央区南本町三丁目6番14号 イトウビル
従業員数	376名 (2021年11月20日現在)
主な事業	木材店、建材店、工務店、住宅会社等 に対する新建材・住宅設備機器等の商 品販売及び施工付販売。



株主様優待のお知らせ

毎年11月20日 (期末時) にご所有の株式数に応じて、以下の優待を行っております。

1,000株以上の株式を ご所有の株主様へのご優待



※3,000円相当の商品をカタログよりお選びいただけます。

500株以上1,000株未満の株式をご所有の株主様へのご優待





100株以上500株未満の株式をご所有の株主様へのご優待





■株主メモ

事業年度	11月21日~翌年11月20日	同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部	
期末配当金受領 株主確定日	11月20日			
1112202722			〒541−8502	
中間配当金受領 株主確定日 5月20日			大阪市中央区伏見町三丁目6番3号	
111222			Tel 0120-094-777 (通話料無料)	
定時株主総会	主総会 毎年2月		ite 0120 031 777 (AEBITTIMET)	
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	上場証券取引所	東京証券取引所	
特別□座の □座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	公告の方法	日本経済新聞に掲載する方法により行う	

(ご注意)

- 1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、□座を開設されている□座管理機関 (証券会社等)で承ることとなっております。□座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信 託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2. 特別□座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が□座管理機関となっておりますので、上記特別□座の□座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。









見やすく読みまちがえにくい ユニバーサルデザインフォントを採用しています。

環境に配慮した植物油インキを 使用しています。